

平成 22 年度事業報告書

特定非営利活動法人スバ・ランカ協会

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人スバ・ランカ協会は、スリランカと日本両国の相互理解を促すこと、スリランカ人の抱える問題の改善・解決を図ることを目的に、下記の事業を実施します。具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項の事業として、スリランカよろず相談窓口事業、スリランカ人を対象とした教育振興、人材育成及び雇用促進事業、日本語・日本文化普及、教育・技術指導等に係るボランティア支援推進事業、スリランカの物産の紹介と普及事業を実施し、さらに目的にある相互理解の促進事業として、スリランカ・日本「架け橋」事業を展開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

<ア> スリランカよろず相談窓口事業

(ア) 事業内容

会員及びその関係者からのスリランカに関する相談を受け、情報を提供し、問題解決の方法を提示し、あるいは問題を解決した。

- ① スリランカの母子の臍の緒を分析し、栄養状態を明らかにする武庫川女子大学のプロジェクトをいかに実施するか相談を受けた。武庫川女子大学の担当の講師の方のスリランカ来島の手助けをし、臍の緒 (30 数個) の受け取りをサポートした。
- ② 立命館大学のボランティア・サークルがスリランカでの活動に関して、そのスケジュールをいかに調整し、どのように実践するかについて相談を受けた。サークルメンバーの 5 人 (2 回生 3 人、1 回生 2 人) がサバラガムワ大学日本研究の学生と交流するお膳立てをし、近在のタミル人小学校を訪問し環境教育を実践できるようにした。
- ③ JAICA の海外青年協力隊の方から、ご自身が日本に帰国後も、自分が手がけてきたバナナ茎皮リサイクルバッグの販売を継続したいとの相談を受けた。このバッグはバナナの茎皮と紙くずを半分づつ混ぜ合わせて作る手漉き紙を用いたものである。工場を訪問し、リサイクル・バッグであることを確認したうえで、会員に呼びかけて注文を取った。600 袋の注文を取ることができた。

(イ) 実施時期

- ① 6 月 23 日、24 日
- ② 9 月 14～16 日
- ③ 8 月 19 日、8 月 26 日、9 月 29 日、10 月 23 日

(ウ) 従事者 (無償ボランティアとして対応)

- ①及び② 協会会長、スリランカ事務所代表とその協力者 2 名
- ③ 協会会長

(エ) 支出 9,000 円 (内訳: 通信費 1,000 円, 電話代 8,000 円)

(オ) 収入 0 円

<イ> スリランカの公共トイレ・井戸の再建事業

(ア) 事業内容 ケーゴール県ガラピタマダ村の幼稚園でのトイレの建設

会費及び会員からの寄付金をもとに、ガラピタマダ村マニックカダワラ地区のシュリーパーマナダ幼稚園に汚水処理付きのトイレを1基建設し、贈呈した。

(イ) 実施時期；6～10月

(ウ) 従事者（大工を除き無償ボランティアとして対応）

協会会長、スリランカ事務所代表、現地コーディネーターとその協力員2名、園長兼教諭1名、保護者28名、大工1名

(オ) 支出 142,000円

(内訳) 建設費116,000円、ガソリン代20,000円、電話代6,000円

(カ) 収入 0円

<ウ> スリランカ人を対象とした教育振興、人材育成及び雇用促進事業

(ア) 事業内容

① 人材育成・雇用促進事業：職業訓練を目的としたコンピュータ室の建設

「東南アジアに学校を作る会」（和歌山県宝珠寺）から頂いた寄付金33万円を当て、ワルカーポラ市コンゴダ町ヘッティアマルワ村のシュリー・スマナーラーマ・プラナ大寺の境内にコンピュータ棟を建設し、贈呈した。この寺では、職業訓練のために、オーストラリア在住のスリランカ人からコンピュータを寄付されたが、専用の建物がないため、専用の建物の建設が急務であった。

② 人材育成・雇用促進事業：スバ・ランカ農園の新しい管理者を迎え、その維持管理体制を一新した。2010年度のスバ・ランカ協会ツアーの参加者11名の方がカシューナッツの植樹を体験した。また、今年度、新たに26名の方がカシューナッツ・オーナーとなってくださった。

③ 夏服の配送と供与

会員が提供してくれた夏服を配布することにしたのは、サバラガムワ大学から車で1時間半のところにあるハルンドゥンムツラという地域である。ここは、幹線道路から山腹をくだること約1時間、狭い穴ぼこの坂道をひたすら下った谷あいであり、茶園で働くインド・タミル人の幼稚園・小学校もあって、現金収入が得られないために、服が満足に買えない子供たち、親たちが生活している。この地域で社会福祉活動をしているマーラドラ・パンニャーローカ和尚とその協力者である公務員のテンナコーンさんに会い、圧縮袋に梱包した夏服を手渡してきた。

(イ) 実施時期

① コンピュータ室の建設：5～10月(3回現地訪問)

② スバ・ランカ農園：5～10月(6回現地訪問)

③ 夏服の配送と供与：6月28日(コロンボ港受け取り)、7月2日(供与)

(ウ) 従事者(無償ボランティアとして対応)

① コンピュータ室の建設

協会会長、スリランカ事務所代表、現地協力員2名、檀家50名

② スバ・ランカ農園

協会会長、スリランカ事務所代表、現地協力者 5 名

③ 協会会長、スリランカ事務所代表、現地協力者 8 名

(エ) 支出 821,125 円

① コンピュータ棟の建設 348,000 円

(内訳) 建設費 330,000 円 交通費 (ガソリン代) 15,000 円 電話代 3,000 円

② スバ・ランカ農園 425,625 円

(内訳) 交通費 (ガソリン代) 30,000 円 整備費 240,000 円 管理費 140,000 円、作物栽培費用 13,625 円、電話代 2000 円

③ 夏服の配送・供与 49,500 円

(内訳) スリランカへの輸送費：27,500 円、スリランカ国内の輸送費：22,000 円

(オ) 収入 0 円 (スリランカ国内におけるカシューナッツの販売)

<エ> 日本語・日本文化普及、教育・技術指導等に係るボランティア支援推進事業

(ア) 事業内容

① 日本語ボランティアの招へい

サバラガムワ大学の近隣にあるバラゴダ市のタミル中央学校とその校長 Mr. シヤンムガナタンが設立した Japan and Sri Lanka Combined College に開設する日本語クラスで教える日本語ボランティア教師をインターネットで募集した。関心のある方は 3 名みえたが、いまだ応募はない。

② 国語・漢和辞典等の送付と贈呈

無償供与された辞典類をサバラガムワ大学日本研究専攻の学生及び副専攻で日本語を学ぶの学生に贈呈した。

(イ) 実施時期

① 日本語ボランティアの招へい；5～11 月

② 国語・漢和辞典等の送付と贈呈；8 月 9 日、12 日

(ウ) 従事者(無償ボランティアとして対応)

① 日本語のボランティアの招へい

協会会長、サバラガムワ大学日本語センター主任

② 国語・漢和辞典等の送付と贈呈

協会会長 1 名、サバラガムワ大学日本語センター主任、日本研究教員 3 名、センター職員 1 名

(エ) 支出 29,000 円

① 日本語ボランティア招へい 3,500 円(内訳：電話代 2,000 円 交通費 1,500 円)

② 国語・漢和辞典等の送付と贈呈 25,500 円(内訳：スリランカへの輸送費 24,000 円 交通費 1500 円)

(オ) 収入 0 円

<オ> スリランカの物産の紹介と普及事業

(ア) 事業内容

① ブロークン・オレンジペコーの配布

スリランカの紅茶文化を紹介するとともに、時と場合によっては、会員からの要望により、試供品として、創業 1841 年のマックウッド社のブロークン・オレンジペコーを配布し、紅茶文化の普及、促進を図った。

② カシューナッツの配布

スリランカのカシューナッツが無農薬であることを紹介し、味がインド産とは異なることを知ってもらうために、時と場合によっては、会員からの要望により、試供品として、カシューナッツを配布した。

(イ) 実施時期 3 月～12 月

(ウ) 従事者（無償ボランティアとして対応） 正会員 2 名

(エ) 支出 107,600 円

(内訳) 紅茶 90 箱代金 18,000 円、カシューナッツ 50k 代金 43,750 円、日本への郵送費 15,840 円、会員 90 名への郵送費 19,010 円、事務消耗品費 9,000 円
電話代 2,000 円

(オ) 収入 0 円

<カ> スリランカ・日本「架け橋」事業

(ア) 事業内容

① シンハラ語講座

伊藤佳子さんを講師に迎え、3 月と 4～6 月に、2 回に分けてシンハラ語講座を開催した。

② スリランカ・ツアー

カシューナッツの植林ボランティアと世界遺産めぐりを目的として、スリランカ・ツアーを実施した。会員の近藤譲治さんが添乗し、大学生 4 名を含む 11 名が参加した。

(イ) 実施時期

① 3 月 6 日、13 日、21 日、28 日/ 4 月 25 日、5 月 16 日、30 日、6 月 13 日、27 日、7 月 11 日

② 8 月 27 日～9 月 2 日

(ウ) 従事者

① 正会員 3 名、講師 1 名 ② 正会員 3 名

(エ) 支出 63,300 円

① 63,300 円 (内訳) 施設利用費 5,500 円、講師謝礼 50,000 円、
資料代等 7,800 円

(オ) 収入 ① 57,000 円(受講料)

(1) 通常総会

- (ア) 開催日時及び場所 平成23年1月23日 13:30~16:30 名古屋市女性会館
- (イ) 議題 ①平成22年事業報告の承認について②平成22年収支決算の承認について
③平成23年事業計画について④役員の変更について ⑤その他

(2) 理事会

ア 第1回理事会

- (ア) 開催日時及び場所 平成22年4月29日 17:00~19:00 名古屋市女性会館
- (イ) 議題 ① 会社訪問について ② 薬草保護支援について ③その他

イ 第2回理事会

- (ア) 開催日時及び場所 平成22年12月12日 9:30~12:00 名古屋市女性会館
- (イ) 議題 ①平成22年事業報告について②平成22年収支決算について ③平成23年事業計画について ④役員の変更について ⑤その他

ウ 第3回理事会

- (ア) 開催日時及び場所 平成23年1月23日 12:15~13:30 名古屋市女性会館
- (イ) 議題 ① 総会での説明・提案事項について ② その他